

2020年5月1日

各校の子どもたち、保護者のみなさま

学校法人きのくに子どもの村学園
学園長 堀 真一郎

学校再開の延期について

ハルウララで毎日、天気の良い日が続いています。緊急事態宣言のなかでも、工夫しながら毎日を過ごされていると思います。

新型コロナウイルスの蔓延によって、これまで休校をつづけてまいりましたが、さんねんながら5月10日の再開は延期せざるを得ないと判断しました。

5月いっぱい休校とし、6月1日の再開を考えています。小学生の卒業を祝う会・入学を祝う会は各校とも6月7日の午後1時からを予定しています。ただし、今後の状況しだいでは、さらに休校を延ばさなくてはならなくなるかもしれません。子どもたちにはたいへん残念なお知らせをすることになってしまいました。ご不便をおかけしますが、ご理解いただけますようお願い申し上げます。再開の方法など詳細については追ってご案内を差し上げます。

保護者のみなさまのなかには、これからの生活に不安を感じられている方もいらっしゃると思います。学園として何らかの工夫をと考えてまいりました。（具体的には、ご家庭に送付するおたよりをご参照ください。）小さな学校法人なので、十分にご期待に応えられているかはわかりませんが、どうぞご理解くださるようお願い申し上げます。

なお、現在のところ、7月の終業日を18日から25日に、8月の始業を31日から24日に変更し、少しでも授業日を確保することにしました。きの高も海外研修の時期をずらして、小中学校と同じ日程で授業をする予定です。

日々のニュースからは不安な情報ばかりを見聞きしますが、工夫しながらゆたかな時間をお過ごしください。また、くれぐれもご自愛ください。

各学校では教室の担任たちが、ウイルスの危険を感じながらも交代制で勤務に出ています。子どもたちが自宅でも楽しんでくれるように工夫しながら学習材を準備するのに忙しい毎日です。

なかには少しむずかしいと感じられるものもあるかもしれません。そういう場合は、お父さん、お母さんなど家族の皆さんで楽しみながら挑戦してください。